



株式会社 京都環境保全公社

SDGs宣言書

SDGsが掲げる目標達成に向け、下記のとおり宣言いたします

SDGsとは、「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)の略称です。「誰一人取り残さない」世界の実現にむけ、2030年までに達成すべき17の目標と、169のターゲットが定められています。

取り組みテーマ

具体的取り組み

SDGs目標

環境への取組み

環境保全事業を営む企業として、常に高い技術と知識を追求し、脱炭素社会および循環型社会の実現に寄与します。

【主な取組】

- 産業廃棄物トータル処理システムの確立を通じた適正処理やりサイクルの推進
- 産業廃棄物の処理工程で発生した蒸気を使用し発電することで温室効果ガス排出量の削減
- 再生可能エネルギーへの転換
(廃棄物発電施設の非稼働時等)
- 環境設備の導入や効率的な運転による温室効果ガス排出量の削減
(実施例：省エネ設備、EV車両の導入等)



地域と共に

地域の発展を目指して、環境保全事業を営む企業として、地域貢献活動に取り組んでまいります。

【主な取組】

- 廃棄物発電によるエネルギーリカバリーで生じた蒸気を隣接企業へ供給
- PHV/EV車両充電スタンドの設置
(災害時は地域住民に無償供与)
- 災害時にはPHV/EV車両を用いた移動電源供給
- 小学生を対象とした参加型の授業や施設見学の環境教育の実施
- 売電収益の一部を京都市民環境ファンドへ寄贈



経営基盤強化に向けて

全てのステークホルダーの皆様へ安心・安全・信頼の廃棄物処理を提供するために、透明性の確保と内部統制の強化に取り組んでまいります。

また、「人を基軸」とした経営の実現に向けて長く働くことができる職場環境づくりに取り組んでまいります。

【主な取組】

- コンプライアンス体制の強化
- 事業運営の際に様々なリスクの低減に向けたリスクマネジメント体制の構築、事故・災害時におけるBCP策定
- 健康経営優良法人(ホワイト500)の認証取得を通じた社員の健康維持・増進
- 適切な労働慣行の実現に向けた安心して働ける環境づくりや多様な働き方の尊重

